

臨床研究の実施に関する情報公開

当院では、静岡県立総合病院臨床研究倫理委員会にて審査を受けたうえで、院長の許可を得て下記の臨床研究を実施します。関係各位の御理解と御協力をお願い申し上げます。

患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために試料・情報が使用されることにご了承いただけない場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

研究課題名	左心耳閉鎖術後の左房機能に関する後方視的研究
対象者	2014年1月から2026年3月の間に当院において心房細動に対する左心耳閉鎖術を施行された患者さん。
研究期間	研究機関の長の実施許可日 ～ 2026年 10月31日
試料・情報の利用又は提供を開始する予定日	2026年5月11日
当該研究の目的	日本では、心房細動という病気を持つ患者さんが約100万人いると考えられています。心房細動は、心臓の働きが弱くなったり、心臓の部屋のひとつ（左房）に血のかたまりができて脳の血管が詰まる病気（脳梗塞）などを引き起こすため、患者さんの将来や生活の質（QOL）に大きく影響する病気です。心房細動の患者さんに対しては、将来の脳梗塞を防ぐために「左心耳閉鎖術」という治療が広く行われています。この「左心耳」とは、心臓の左房から突き出た部分のことで、左房の容量を調整したり、神経やホルモンに関係する物質を出す働きもあると言われています。これまで、左心耳閉鎖術が左房の働き（特に左房ストレイン＝左房が伸び縮みする力のこと）にどう影響するか調べた研究はありませんでした。本研究では、この関係について詳しく調べていきます。
利用する試料・情報の項目	<情報>以下の情報を診療録より収集します。 <ul style="list-style-type: none">・背景因子（年齢、性別、既往歴 など）・手術情報（術式、時間、出血量 など）・血液検査結果・心エコー検査結果 など
研究責任者	静岡県立総合病院 心臓血管外科 恒吉裕史
問い合わせ先	他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内に限り、本研究の計画や関連資料を閲覧することが可能です。この研究に関するお問い合わせ、ご意見等ございましたら下記へご連絡ください。 静岡県立総合病院 心臓血管外科 中西令 電話番号：054-247-6111（代表）